

事業ID: 2024013288

事業名: 海と日本PROJECT in 千葉県 (CFB・海と日本2024)

団体名: 一般社団法人海と日本プロジェクトin千葉県

極秘

日本財団御中

海と日本PROJECT in 千葉県 (CFB・海と日本2024)

実施報告書

一般社団法人海と日本プロジェクトin千葉県

企画実施報告書

タイトル	常設プロギングコースプロジェクト	
実施期間	2024年9月21日(土曜日)～2025年3月31日(月)	
実施場所	高円宮記念JFA夢フィールド／千葉県千葉市美浜区11 千葉県立幕張海浜公園／千葉県千葉市美浜区ひび野2-116 千葉県立幕張総合高等学校／千葉県千葉市美浜区若葉3-1-6 千葉県立千葉西高等学校／千葉県千葉市美浜区磯辺3-30-3	
参加人数	総計380人	
	PLOGGING MAKUHARI OPイベント 17名 期間中 240名	校内対抗戦 123名
主催	一般社団法人海と日本プロジェクトin千葉県	
協力団体	公益財団法人日本サッカー協会 LIGHTSHIP Inc. 千葉テレビ放送株式会社	
企画概要	そこに行けば手ぶらで誰でもプロギングができる拠点であるプロギングステーションの常設を目指した。 常設することで近隣住民への理解や継続的にプロギングを行うマインドへの行動変容を促した。 また、近隣の高等学校2校の中にも設置し、各校内での対抗戦をおこなうことで気づきを提供し、プロギングの存在を知ってもらうことや参加のきっかけとすることで気づきと習慣化を促した。 プロギングステーションの常設、および高等学校の協力を得ることでプロギング関連プロジェクトのモデルケースを目指す。	
企画詳細	千葉県が令和4年に実施した千葉県海岸漂着物組成調査により、プラスチックごみの個数が全体のほとんどであり、その中でも日本製のペットボトルキャップが大多数をしめることから国内でポイ捨てされたものが海に流れ着いていることがわかっている。そのため、県内内陸地を中心にゴミ問題にアプローチし、生活導線の中で目に触れる、体験することができる施策として常設プロギングステーションプロジェクトを実施した。 ①一般参加者向けにプロギングステーションを常設し、プロギングコースマップを掲示。コース化することで地域のランナーを取り込み習慣化を目指した。また、実際にコースを走ってくれた参加者へゴミがあった場所にマップヘシールを張ってもらい、ホットスポットがあることを気づいてもらった。マップ設置時にはオープニングイベントを行い、習慣化のきっかけを提供した。 9月21日(土)に高円宮記念JFA夢フィールドで行われた「PLOGGING MAKUHARI」では強風の影響で溝や植え込みに埋まっていたごみmが歩道に出ており、海側に向かって吹く風が多くのごみを東京湾の砂浜に流している様子を確認、参加者にも実感してもらった。オープニングイベントで拾ったごみの総量は5.38kg(燃えるゴミ3.23kg/燃えないゴミ2.15kg)だった。 その後、常設したプロギングステーションでは3月31日までに240袋のごみ袋が納められた。	

企画実施報告書

企画詳細	<p>②高校生向け施策として幕張総合高校と千葉西高校の2校にて校内対抗戦を実施。各校に期間内プロギングステーションを設置し、常設ステーションと結びながらプロギングで拾ったごみの量を競ってもらった。駅⇄高校の登下校どちらでも参加でき、もとの場所に戻らなくても道具やごみを収容できる環境を整えたことで気軽に参加してもらい習慣化につなげた。</p> <p>ルールは最大6名1チームとし、スポGOMIのポイント制を採用した。</p> <p>幕張総合高校での期間は11月22日(金)～12月2日(月)</p> <p>千葉西高校での期間は12月13日(金)～12月22日(日)</p> <p>両校の合計95kgのごみを収集、優勝チームは</p> <p>幕張総合高校「はばたくはばたく」7.3kg</p> <p>千葉西高校「CSWC」38.9kg</p> <p>と高校生たちが工夫して多くのごみを収集し、幕張の街の美化に貢献した。</p> <p>各校優勝～3位入賞まで、図書カードを進呈した。</p> <p>自分たちの街のごみの特性や曜日によるごみの違いに学生は気づいたようで「普段から自分が過ごす環境をきれいにする意識が芽生えた」</p> <p>「ごみを見つけたら拾おうという気持ちを持てるようになった」</p> <p>など参加学生の意識変容がみられた。</p>
------	---

事業ID: 2024013288

事業名: 海と日本PROJECT in 千葉県 (CFB・海と日本2024)

団体名: 一般社団法人海と日本プロジェクトin千葉県

極秘



常設したプロギングステーション@夢フィールド
隣にはプロギングコースポスターを設置



常設したプロギングステーション@海浜公園
海浜幕張駅から近く、導線になりやすい



PLOGGING MAKUHARI
にこやかにスタート






校内対抗戦@幕張総合高校



校内対抗戦@千葉西高校



校内対抗戦@幕張総合高校
表彰式

参加した子ども・保護者からの声	<ul style="list-style-type: none">・ステーションが2個あることでスタート地点まで戻る必要がなくなって嬉しいし、駅近くにステーションがあるのも嬉しい！・今日だけでなく今後も継続してプロギングをしていきたい。・アクセスがしやすい駅の近くにも設置され気軽に参加できるようになりそう。・このごみが、普段自分たちが遊んでいる海に流れ出ていると思うとぞっとした。・自分たちがごみ拾いをすることで周りの人達も感化されてごみを拾ったりしてくれている場面を何度も見たので、これからもそのような雰囲気が継続できるようにごみを拾いたいと感じた。・意識をしてみて、思ったよりもごみ等は落ちていることに気が付いた。ごみを見つけたら拾おうという気持ちを持てるようになった。
配布物	<div><div>①屋外用壁張ポスター1部</div><div></div></div> <div><div>②チラシ 幕張総合1,440枚、千葉西640枚</div><div></div></div> <div><div>③配布ノベルティグッズ</div><div>オリジナルプロギング軍手</div><div>オープニングイベント参加者全員 17人</div><div></div></div>

自社媒体露出		
<div>・「モーニングこんぱす」 放送日: 2024年9月24日</div> <div></div> <div></div>	<div>・「モーニングこんぱす」 放送日: 2024年12月3日</div> <div></div> <div></div>	<div>・「モーニングこんぱす」 放送日: 2025年1月7日</div> <div></div> <div></div>

清掃活動実施報告書

合計開催場所数	24ヶ所
合計開催回数	31回
合計参加人数	11,960人
合計回収数	回収数: 18,286枚 燃える: 9,659枚／燃えない: 8,627枚
実施報告	<p>今年度の活動では、これまでに築いてきた自治体との連携を生かすことができた。はじめに、千葉県は今年度に誕生から150周年を迎え、様々な記念事業をおこなってきたが、そのフィナーレイベントのテーマのひとつに「ビーチクリーン」が採用され、6/15に九十九里エリアで大規模なビーチクリーンを実施することができた。また、昨年より連携している館山市とは今年もタイアップをおこない、「春のごみゼロ週間」で6浜同時のビーチクリーンをおこなったほか、「秋のごみゼロ週間」では、各町内会を巻き込んで3週間ほどの活動をおこない、3,749名もの市民を巻き込むことができた。</p> <p>また、従来活動が続けている幕張の浜や稲毛の浜では、ごみ拾いの機運も高まりつつあり、季節にもよるが、100名～200名もの参加者が、安定的に集まるようになり、習慣化されつつある。この勢いを来年度の活動にも活かしていきたい。</p>

No.	参加団体名	実施期間	実施場所	参加人数	回収ゴミ袋数
1	市原市役所環境部不法 投棄対策・残土指導課	5/17	市原市 能満・五 井・八幡海岸通 り	120	180枚 (可燃85枚／不燃95枚)
2	鏡ヶ浦をきれいにする会	5/22	館山市 那古・船 形・八幡・北条・ 新井海岸及び沖 ノ島	500	164枚 (可燃135枚／不燃29枚)
3	AGCエンジニアリング株 式会社	5/26	千葉市美浜区 海浜幕張周辺 (ZOZOマリンス タジアム球場周 辺および幕張の 浜)	52	104枚 (可燃52枚／不燃52枚)
4	旭中央病院『ゴミ散歩』	5/30	旭市 矢指カ浦海 水浴場	17	10枚 (可燃8枚／不燃2枚)
5	DIC株式会社	6/1	ふなばし三番瀬 海浜公園	10	15枚 (可燃11枚／不燃4枚)
6	浦安三番瀬クリーンアップ 大作戦実行委員会・浦安 市(共催)	6/2	浦安市 日の出 北公園の前の海 岸	530	550枚 (可燃500枚／不燃50枚)
7	NPO法人Aqua Dream project	6/8	幕張の浜	210	16枚 (可燃15枚／不燃1枚)
8	一般社団法人日本学生 サーフィン連盟	6/8	千倉海岸	50	30枚 (可燃22枚／不燃8枚)
9	一般社団法人海と日本プ ロジェクトin千葉県	6/15	九十九里海岸	4554	9108枚 (可燃4554枚／不燃4554 枚)
10	NPO法人Aqua Dream project	7/13	幕張の浜	140	23枚 (可燃20枚／不燃3枚)
11	NPO法人Aqua Dream project	8/10	幕張の浜	160	130枚 (可燃120枚／不燃10枚)
12	NPO法人Aqua Dream project	9/14	幕張の浜	160	130枚 (可燃100枚／不燃30枚)
13	豊砂ビーチ・ワークス	9/21	豊砂海岸	121	95枚 (可燃90枚／不燃5枚)
14	千葉愛の教会	9/21	いなげの浜、北 条海岸	186	121枚 (可燃105枚／不燃6枚)
15	一般社団法人海と日本プ ロジェクトin千葉県	9/21	JFA夢フィールド	17	6枚 (可燃3枚／不燃3枚)
16	出光興産(株)千葉事業 所	9/25	姉崎海岸	55	55枚 (可燃50枚／不燃5枚)
17	ダイビングショップ サ ニールール	9/28	浜行川漁港付 近	29	2枚 (可燃1枚／不燃1枚)

No.	参加団体名	実施期間	実施場所	参加人数	回収ごみ袋数
19	館山市町内会等	10/12～ 11/4	館山市内の海岸 や道路など	3749	6960枚 (可燃3480枚／不燃3480 枚)
22	GO!GO!ボランティア2024	10/19	いなげの浜	63	9枚 (可燃5枚／不燃4枚)
23	一般社団法人日本学生 サーフィン連盟	10/26	東条海岸	40	12枚 (可燃4枚／不燃8枚)
24	NPO法人Aqua Dream project	11/9	幕張の浜	360	25枚 (可燃15枚／不燃10枚)
25	公益財団法人市原市ス ポーツ協会	11/17	市原市役所周 辺	134	124枚 (可燃62枚／不燃62枚)
26	市原市役所	11/30	JR五井駅	188	376枚 (可燃188枚／不燃188枚)
27	NPO法人Aqua Dream project	12/14	幕張の浜	220	8枚 (可燃7枚／不燃1枚)
28	NPO法人Aqua Dream project	1/11	幕張の浜	70	9枚 (可燃8枚／不燃1枚)
29	株式会社関電工 東関東 営業本部	2/7	千葉市中央区新 宿～千葉ポート パーク	27	22枚 (可燃11枚／不燃11枚)
30	NPO法人Aqua Dream project	2/8	幕張の浜	190	7枚 (可燃6枚／不燃1枚)
31	株式会社ZOZOサステナ 部	2/22	幕張の浜	8	5枚 (可燃2枚／不燃3枚)

事業ID: 2024013288

事業名: 海と日本PROJECT in 千葉県 (CFB・海と日本2024)

団体名: 一般社団法人海と日本プロジェクトin千葉県

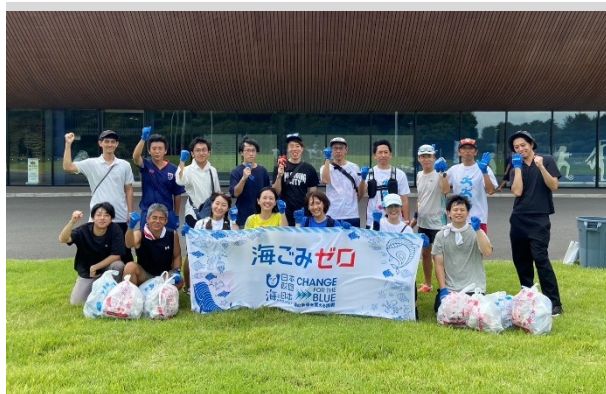
極秘



6/2(日) 春の海ごみゼロウィーク
浦安三番瀬クリーンアップ大作戦



6/15(土) 千葉県民の日
千葉県150周年フィナーレイベント連携
※写真は本須賀海岸エリア



9/21(日) 海ごみゼロウィーク
PLOGGING MAKUHARI 2024



9/21(日) World Cleanup Day
千葉市・いなげの浜と館山市・北条海岸で同時開催



11/17(日) チャレンジ! Gスポーツ@市原



11/30(土) 市原市役所付近を清掃

メディア露出報告書

自社での合計制作本数	13本(番組12本／CM1本)
自社での合計放送回数	62回(番組12回／CM50回)

No.	放送日	放送種別	番組名	放送内容	放送回数
1	6/4	テレビ	モーニングこんぱす	6/1に福岡で開催された海ごみゼロウィークキックオフ「コスプレde海ごみゼロ大作戦」・6/2に浦安で開催されたごみ拾いを取材	1
2	6/18	テレビ	モーニングこんぱす	6/15に本須賀海岸で開催された「スポGOMI甲子園千葉県大会」を取材	1
3	9/24	テレビ	モーニングこんぱす	9/21に都内で開催された秋の海ごみゼロウィークキックオフ「コスプレde海ごみゼロ大作戦」・幕張で開催された「PLOGGING MAKUHARI」を取材	1
4	10/18	テレビ	モーニングこんぱす	10/16に千葉県庁で開催された「スポGOMI甲子園千葉県大会優勝チームの熊谷知事への表敬訪問」を取材	1
5	10/22	テレビ	モーニングこんぱす	10/17に和洋女子大学で開催された「海洋ごみ問題を啓発するためのファッションショーに向けたワークショップ」を取材	1
6	11/6	テレビ	モーニングこんぱす	11/3に和洋女子大学で開催された「海洋ごみ問題を啓発するためのファッションショー」を取材	1
7	11/25	テレビ	モーニングこんぱす	11/23に高円宮記念JFA夢フィールドで開催された「スポGOMI WC 千葉STAGE」を取材	1
8	11/26	テレビ	モーニングこんぱす	11/23に渋谷で行われたZOZOと協力して行われた「拾活プロギングイベント」を取材	1
9	12/2	テレビ	モーニングこんぱす	11/22～12/2で行われた幕張総合高校の「プロギング校内対抗戦」を取材	1
10	12/3	テレビ	モーニングこんぱす	12/1に墨田区の千葉大学UDCで行われた「スポGOMI甲子園 全国大会」を取材	1
11	1/7	テレビ	モーニングこんぱす	11/22～12/2に行われた幕張総合高校の「プロギング校内対抗戦」の表彰式を取材・千葉西高校の「プロギング校内対抗戦」を取材	1
12	2/25	テレビ	モーニングこんぱす	2月21日よりZOZOTOWNで発売されるリサイクルボタンを採用したFREAK'S STOREのパンツを紹介	1
13	2/25～	テレビ	モーニングこんぱす	2月21日よりZOZOTOWNで発売されるリサイクルボタンを採用したFREAK'S STOREのパンツを紹介	1

事業ID: 2024013288

事業名: 海と日本PROJECT in 千葉県 (CFB・海と日本2024)

団体名: 一般社団法人海と日本プロジェクトin千葉県

極秘



日本財団
海野 光行 常務理事

2024年6月2日／モーニングこんぱす
春の海ごみゼロウィーク 全国各地でゴミ拾い



スポGOMI甲子園とは

3人1組で制限時間内に規定エリア内のごみを拾い
その質と量でポイントを競い合う大会

2024年6月18日／モーニングこんぱす
スポGOMI甲子園2024千葉県大会開催!



PLOGGING MAKUHARI2024

9月21日

千葉市内

2024年9月24日／モーニングこんぱす
秋の海ごみゼロウィーク 全国各地でゴミ拾い
PLOGGING MAKUHARI



バドピンポンのメンバーが熊谷知事を訪問

2024年10月18日／モーニングこんぱす
スポGOMI甲子園2024千葉県大会連覇
バドピンポンが全国大会へ表敬訪問



文化祭のファッションショー

2024年11月6日／モーニングこんぱす
海洋ごみが大変身!
アップサイクルファッションショー



風は陸のごみを海へ飛ばしてしまう

2024年11月25日／モーニングこんぱす
スポGOMI WC 千葉STAGE 開催!



1日に捨てられるごみの量を体感できた

2024年12月2日／モーニングこんぱす
幕張総合高校 校内対抗プロギング開催中



ペットボトルキャップからできたボタン

2024年2月25日／モーニングこんぱす
ファッションで海ごみを減らそう!

ZOZOコラボ海ごみリサイクルプロダクトプロジェクト 商品開発報告書

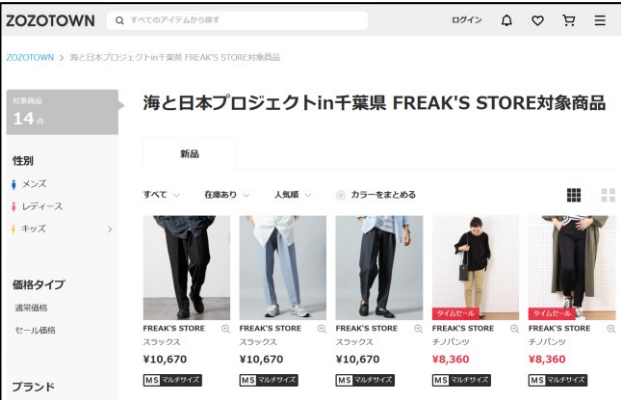
商品名	千葉県の海岸で拾ったペットボトルキャップが含まれたリサイクルボタンを取り付けたパンツ ・ストレッチタックテーパーードスラックス(3色) ・ストレッチテーパーードチノパンツ(3色) ・【UpDRIFT】デニムベイカーパンツ ・ワイドベイカーズスラックス(4色) ・ワンタックデニムバギーショーツ(2色) ・イーージージョガーデニムパンツ(2色)
販売期間	2025年2月21日～
販売場所	ZOZOTOWN(ECサイト)
販売金額	8,360円～15,180円(税込)
販売個数	1,000個
連携先	《連携先名》 株式会社ZOZO 《連携先事業内容》 ●株式会社ZOZO ファッションEC「ZOZOTOWN」をはじめ、生産支援プラットフォーム「Made by ZOZO」など、各種サービスを企画・展開 ●株式会社デイトナ・インターナショナル 衣・食・住におけるライフスタイル全般の事業を企画・展開 ●和洋女子大学 千葉縣市川市の所在する服飾系の強い女子大学 《連携先がCFBに賛同した理由》 ●株式会社ZOZO ZOZOは”ファッションでつなぐサステナブルな未来へ”をステートメントに掲げております。その一環で行っている ビーチクリーンやプロギングは、今はごみと なってしまったものを新たな製品に変える取り組み、過去の豊かさを未来の豊 かさに変えていこう、そんな思いで活動しています。活動の中で様々なつなが りが生まれ、「これ以上海にごみをいかせない」というCHANGE FOR THE BLUEの取り組みに賛同しました。 ●株式会社デイトナ・インターナショナル “みんなと生きる、豊かな未来へ”をステートメントに掲げ、自分たちが動くこと で出会いやつながりが生まれると考えており、地域のみなさまとクリーンイベン トを行うことであつまったりリサイクル素材の使用を検討する中でご一緒させて いただきました。 ●和洋女子大学 服飾造形学科に在学する学生が素材や服飾表現の方法に広がりを持ってもら いたい、その中で海洋ごみ問題も服を作るうえで必ず出る問題のため賛同し ました。 《企画・連携内容》 ●株式会社ZOZO⇒製品の販売・マテリアルリサイクル管理 ●株式会社デイトナ・インターナショナル⇒商品企画 ●和洋女子大学⇒海洋ごみ問題啓発ファッションショーの制作・開催
海の学び／メッセー ジ	キャンペーンサイト: https://zozo.jp/search/?p_gtagid=1921526

ZOZOコラボ海ごみリサイクルプロダクトプロジェクト 商品開発報告書

商品概要(開発ストーリー)	<p>千葉県内のビーチクリーンを中心に集められたペットボトルキャップをボタンにリサイクルし、ZOZOTOWNで販売されるFREAK'S STOREの一部パンツに取り付け。千葉県、そして日本を代表する大手ファッションECサイト「ZOZOTOWN」を運営する株式会社ZOZOと連携し、製品を販売。</p> <p>また、それに合わせ和洋女子大学のアップサイクルサークル「find value」の学生に協力してもらい、アップサイクル生地やアップサイクルボタンを使用した衣服を制作、海洋ごみ問題について考えてもらうファッションショーを開催した。</p> <p>2024年度の商品開発には各種パンツアイテムを取りそろえ、ジーンズアイテムは生地自体もペットボトル本体などが含まれたリサイクル素材を採用している。昨年度は販売サイト内に表示できなかった海と日本プロジェクトロゴを粘り強く交渉することで今年度は掲載することができた。webサイトに訪れた人にCHANGE FOR THE BLUEの活動をより視覚的に気づいていただくことができるようになった。デイトナ・インターナショナルは昨年の取り組みに興味をもってもらい、実施してもらえたようで継続した活動がひろがるきっかけとなった。</p> <p>また、和洋女子大学との取り組みではただ衣服を作ってもらうのではなく、実際にビーチクリーンを行うことで海洋ごみ問題のリアルを知ってもらい、自分たちが拾ったペットボトルキャップが実際にボタンになるワークショップを体験してもらったことで参加学生に問題意識をしっかりと持ってもらうことができた。</p> <p>ファッションショーは11月2日(土)、3日(日)の2日間開催し、計150名のお客様が観覧。海で遊んでいるエビの親子やカメたちを表現したいふくにごみが絡みついている設定で、服の見た目だけでなくナレーションでも補いながら海の生き物が苦しんでいる様子を演出し、観覧したお客様からは「海洋ごみを使ったファッションは観たことがないので、考えさせられるものでした。」「海を汚すゴミが再利用される取り組みは素晴らしいと思いました。また可愛く洋服に取り入れているのはとても良かったです。」などファッションを通した海洋ごみ問題の啓発を行うことができた。</p>
---------------	--



(商品写真: 左から)【UpDRIFT】デニムバイカーパンツ、ワイドバイカースラックス、ストレッチタックテーパーズラックス、ストレッチテーパーズチノパンツ



大手ファッションECサイト「ZOZOTOWN」に海と日本プロジェクト商品特設ページを開設



商品ページ内には海と日本プロジェクトロゴとCHANGE FOR THE BLUEの説明文言を掲載



学生には現状を知ってもらうためにビーチクリーンを実施。拾ったペットボトルキャップからボタンを制作するワークショップも行い理解を深めてもらった。



海洋ごみ由来の生地を使用。ビーチクリーンで拾ったごみをそのまま縫い付けたりするなど問いかけ要素を追加した



ファッションショーには2日間計150名の観覧者が来場し、学生の作品コンセプトから海洋ごみ問題について考えさせられた声が多く寄せられた。